



# かなえたい 夢がある!!

## 今と未来の自分を見つめるドリームマップ!

「私は保育士になって子ども達を笑顔にします!」「大きな家でペットを飼って、旅行が趣味です!」新高小学校の5年生の教室から楽しげな声が聞こえてくる。児童たちが語っているのは自分の大人になった姿である。

これは新高小学校でキャリア教育の一環として行われている「ドリームマップ授業」の様子。授業では、1~6時間目まで丸一日かけて自分の将来の夢を探っていく。「私ってどんな人?」「ど

んな大人になりたい?」クラスメイトや先生と対話し、どんどん自分自身に問いかけていくことで、具体的な将来像が見えてくる。

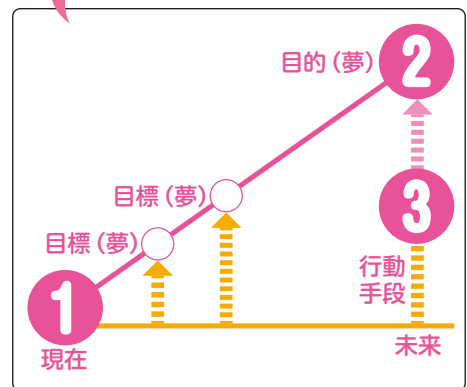
そのイメージを色とりどりの画用紙に描くと、世界でたった1枚のドリームマップが完成する。この1日で児童たちはどんな夢を見つけたのでしょうか。



### 夢をかなえるワン・ツー・スリー

進める順序がとても大切

- ① **自分を知ろう!**  
自らが置かれている現状を知る。
- ② **目標を設定しよう!**  
夢をハッキリと明確にすることで、「自分」と「夢」の距離が分かる。
- ③ **行動しよう!**  
その距離を埋めるためにふさわしい行動を起こせば、「夢」との距離が縮まり、やがて「夢」に到達する。



この3ステップを「夢をかなえるワン・ツー・スリーの法則」と呼びます。

### ドリームマップってなに?

ドリームマップとは夢(目的)までの案内図のこと。画用紙の上に夢をかなえた自分の姿を写真や文字でビジュアル化して、自己実現をめざす目的達成プログラムです。自らの意思で人生を切り開く力、主体的かつ積極的に生きるために、体の内側から湧き上がってくるような感情のエネルギーで「こうなりたい」「これをやりたい」という夢=「ワクワクする強い思い」を引き出します。



②【ドリームマップ】……一般社団法人ドリームマップ普及協会が提唱するキャリア教育で、2002年より全国の学校や企業等へ広がりを見せている。経済産業省が先進的な教育支援の取組みを行う企業や経済団体を表彰するキャリア教育アワード(第7回)で優秀賞を受賞。